

**フロアの職員全体で
口腔ケアに対する
意識改革**

施設概要・理念



社会福祉法人 天心会

特別養護老人ホーム 竜爪園

- ・長期入所140床
- ・短期入所20床

デイサービスセンター・地域包括支援センター

居宅介護支援センター・障がい者生活介護

理念

誠意正心 ご利用者の幸せを創り出すために誠心誠意努力します

目的

口腔ケアを安全に効率的に実施するためには、介護職員が口腔アセスメントを意識し、ケアの優先順位を考え実施することが重要である。

本取り組みでは専門職である歯科衛生士の助言を受け、効率的に口腔ケアを行うことで業務改善につなげ、利用者の口腔衛生を維持することを目的とする。

現状

所属する部署では、毎食後長期入所者全員の口腔ケアをすることとなっている。しかし、口腔ケアの時間の確保が難しく朝昼食後の全員の口腔ケアができなくなっているのが現状である。

介護職員は誤嚥性肺炎予防として口腔ケアの重要性を理解できており口腔ケアを毎食後実施したいと考えている。そこで、歯科衛生士に効率的に口腔ケアを実施するための考え方や方法の相談をすることとなった。

現状・課題・取組内容について

現状

口腔ケアが
できない

課題

時間の確保
が難しい

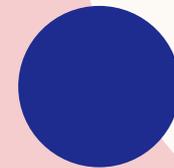
優先順位の判
断が難しい

取組内容

効率的に
実施する

アセスメント力
を高める

介護職員は口腔内のどんなところに ポイントを置いて観察しているのか？



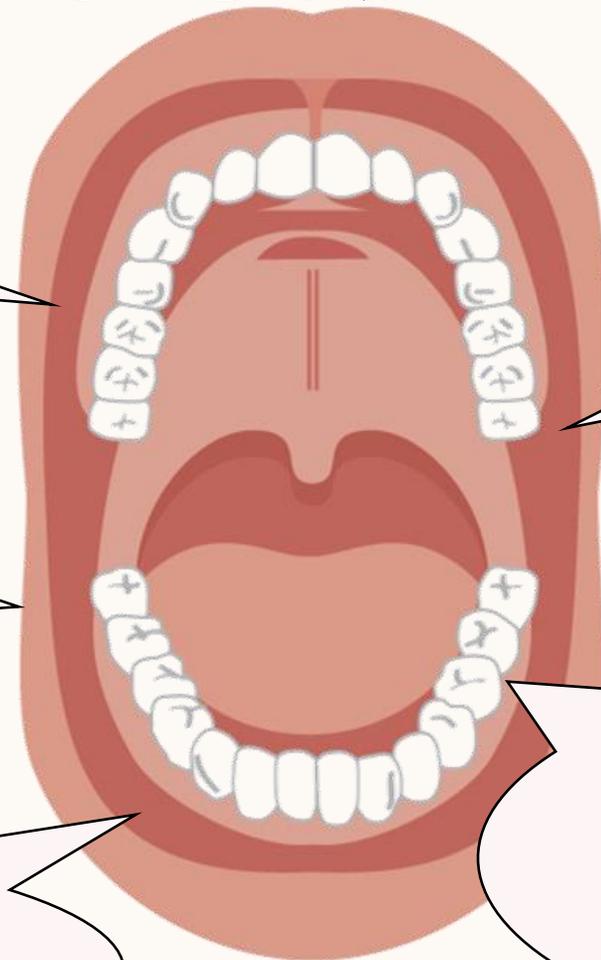
痰が固まっていないか

歯茎のケアをする

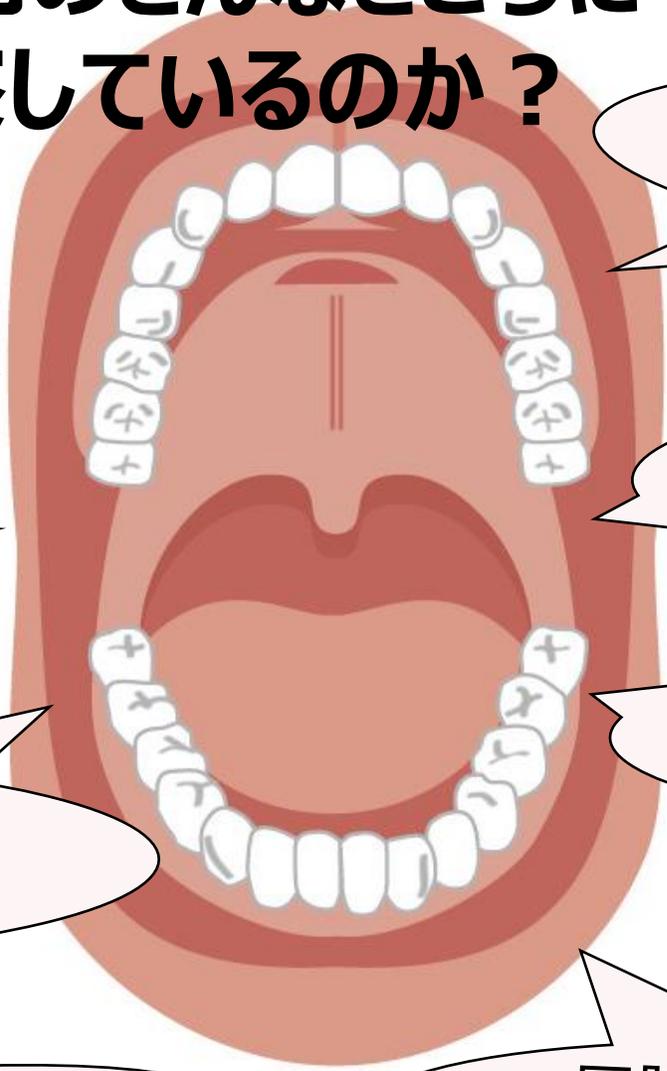
歯の表面の汚れをきれいに

舌苔のケア

歯と歯の間に挟まっている
食物残渣の有無



歯科衛生士は口腔内のどんなところに ポイントを置いて観察しているのか？



唇閉じることができる？

口内炎・傷は？

奥歯かみ合っているかな？

ケア時の拒否や緊張は？

舌苔・歯垢・痰の付着は？

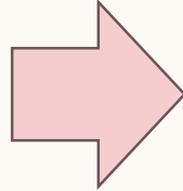
歯肉の腫れ・歯肉からの
出血は？

むし歯・欠けている歯の有無

口唇の乾燥は？

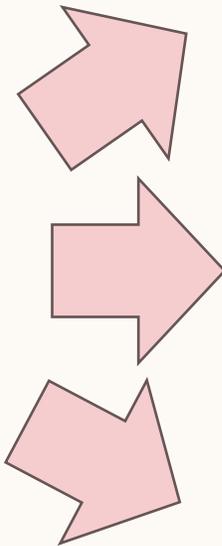
口腔ケア動作は？
うがいはできている？

介護職員視点



衛生面を重視

歯科衛生士視点



衛生面

機能面

拒否や緊張

(脱感作の必要性)

口腔ケアチェック表

歯磨き	粘膜磨き	うがい	義歯の着脱	義歯清掃
自立	自立	できる	できる	自立
確認	確認	飲んでしまう・ムセ無し	時間がかかるができる	確認
仕上げ磨き	仕上げ磨き	飲んでしまう・ムセあり	一部介助	仕上げ磨き
全介助	全介助	できない(スポンジブラシ使用)	全介助	全介助
歯垢付着あり	舌苔の付着あり	うがい時残渣多い		

衛生面

機能面

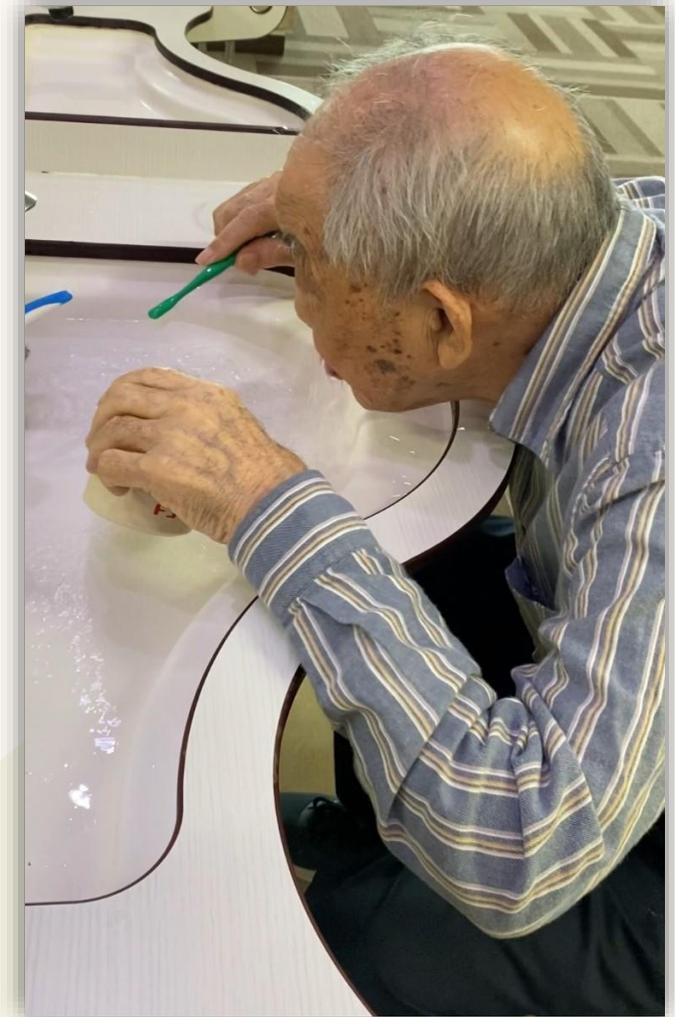
脱感作

口腔ケア動作・機能面は？



義歯の着脱動作は？

歯磨き(粘膜ケア)動作は？



うがい動作は？

A様



要介護3 81歳

口腔内の状態

- ・義歯無し**
- ・残存歯が多い**

口腔機能

- ・うがい困難**

動作

- ・全介助**

A様について

歯磨き	粘膜磨き	うがい	義歯の着脱	義歯清掃
自立	自立	できる	できる	自立
確認	確認	飲んでしまう・ハヤ無し	時間がかかるがで	確認
仕上げ磨き	仕上げ磨き	飲んでしま		
全介助	全介助	できない(ス 使用		
プラーク付着あり	舌苔の付着あり	うがい時死		

**口腔機能低下
プラーク付着あり**
↓
誤嚥性肺炎のリスク

衛生面

機能面

脱感作

“衛生面”が優先順位1位

衛生面



プラーク
除去



プラークはどこに
溜まりやすいのか

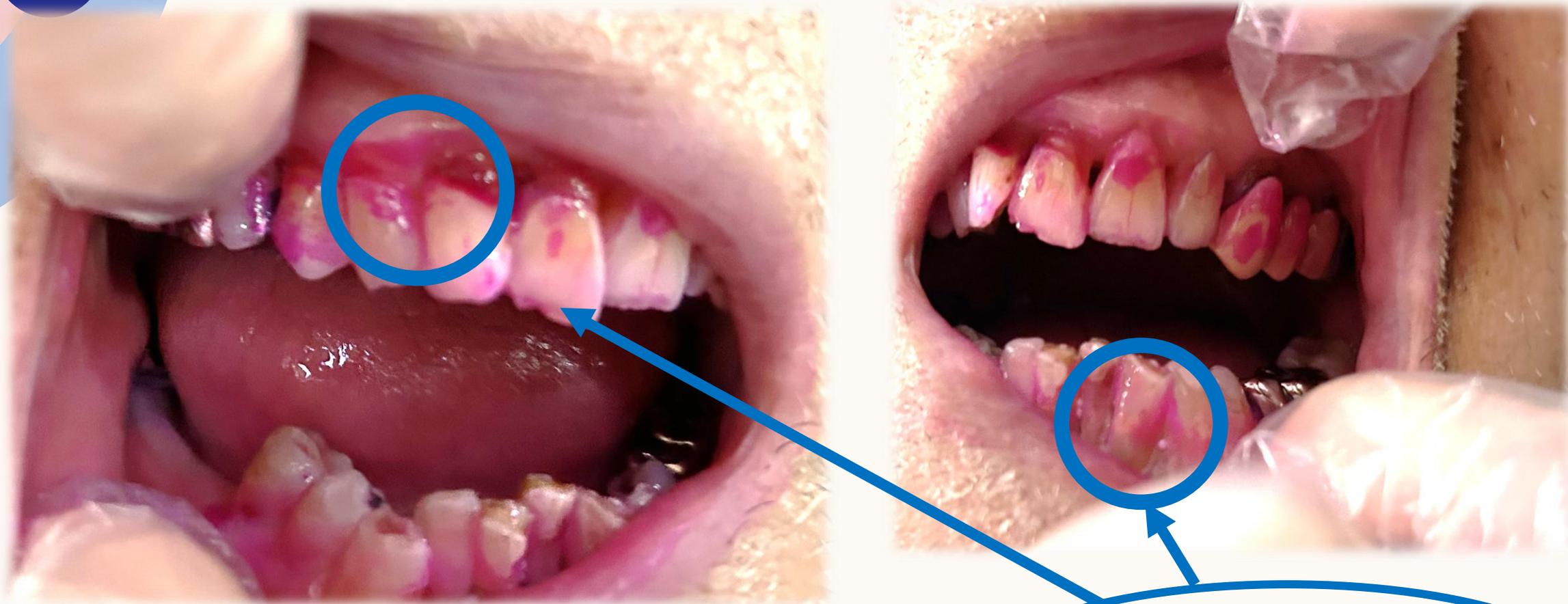
歯垢付着の多い箇所への把握



歯垢染色剤を使用し効率的にケアができるよう磨き残し、歯垢付着の多い箇所を把握する

※歯垢染色剤とは・・・現在残っている磨き残し箇所がはっきりと分かること。歯垢をこまかく取り除けるようになるため、むし歯や歯周病の予防ができます。そしてもう一つ、自分の磨き癖が分かるというメリットがあります。

歯垢染色剤使用後の口腔内の様子



歯垢付着の多い箇所が把握できどこを重点的に磨けばいいのか把握できる

歯間部や歯の根元に残りやすい

B様



要介護5 96歳

口腔内の状態

・上下総義歯

・日中は義歯は外し管理

口腔機能

・うがい困難

動作

・全介助

B様について

歯磨き	粘膜磨き	うがい	義歯の着脱	義歯清掃
自立	自立	できる	できる	自立
確認	確認	飲んでしまう・ムセ無し	時間がかかるが できる	確認
仕上げ磨き	仕上げ磨き	飲ん	口腔内の衛生管理は保たれている 口腔ケアの介助をする際、緊張が 見られる	
全介助	全介助	できた		
プラーク付着あり	舌苔の付着あり	うが		

衛生面

機能面

脱感作

“脱感作”が優先順位1位

脱感作

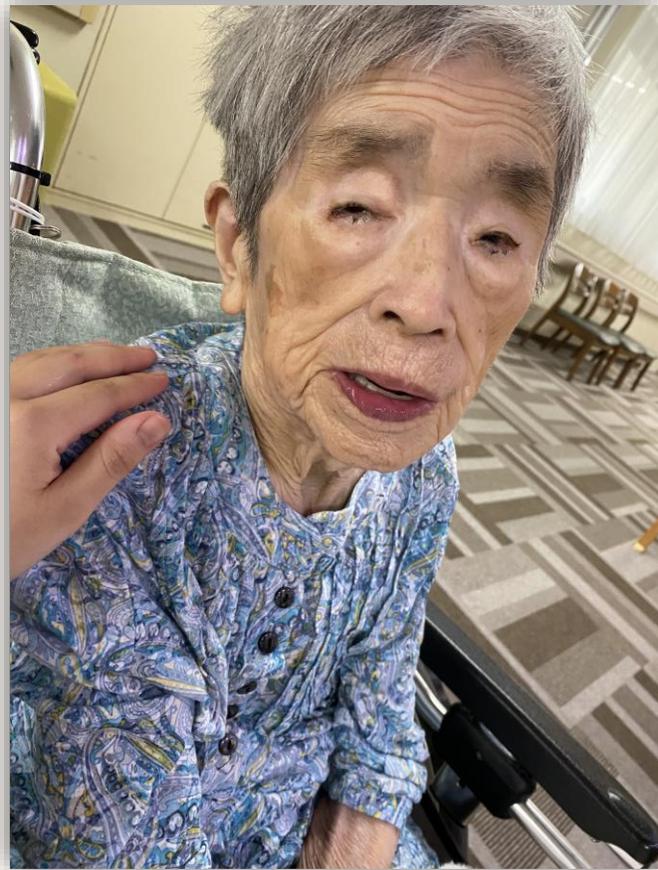


無理に実施
しない



機能面・衛生面
については歯科衛生士が
確認と介入

B様 脱感作のポイント



肩に触れる



頬に触れる

脱感作とは・・・

徐々に感覚に慣れていくための方法です。口腔ケア等を行う際に、過敏がある場合に取り入れることがあります。

遠位から触れていきます。

肩や腕など遠位から触れていき徐々に頬に触れていきます。

C様



要介護 90歳

口腔内の状態

・上部分義歯

口腔機能

・うがい可能

動作

・ほぼ自立

C様について

歯磨き	粘膜磨き	うがい	義歯の着脱	義歯清掃
自立	自立	できる	できる	自立
確認	確認	飲んでしまう		
仕上げ磨き	仕上げ磨き	飲んでしまう		
全介助	全介助	できない(スポ 使用)		
プラーク付着あり	舌苔の付着あり	うがい時残		

プラーク付着少なく
衛生管理できている。

口腔ケア用品を
準備すれば動作みられる

衛生面

機能面

脱感作

“機能面”が優先順位1位

ご自分でできることは
継続してもらおう



- ・うがい動作
- ・歯磨き動作
- ・義歯着脱動作
の確認



衛生面の確認は
定期的に歯科衛生士が
確認と介入を実施

C様 機能面



フロアで周知する為に…

作成したホワイトボードです

優先して意識する事

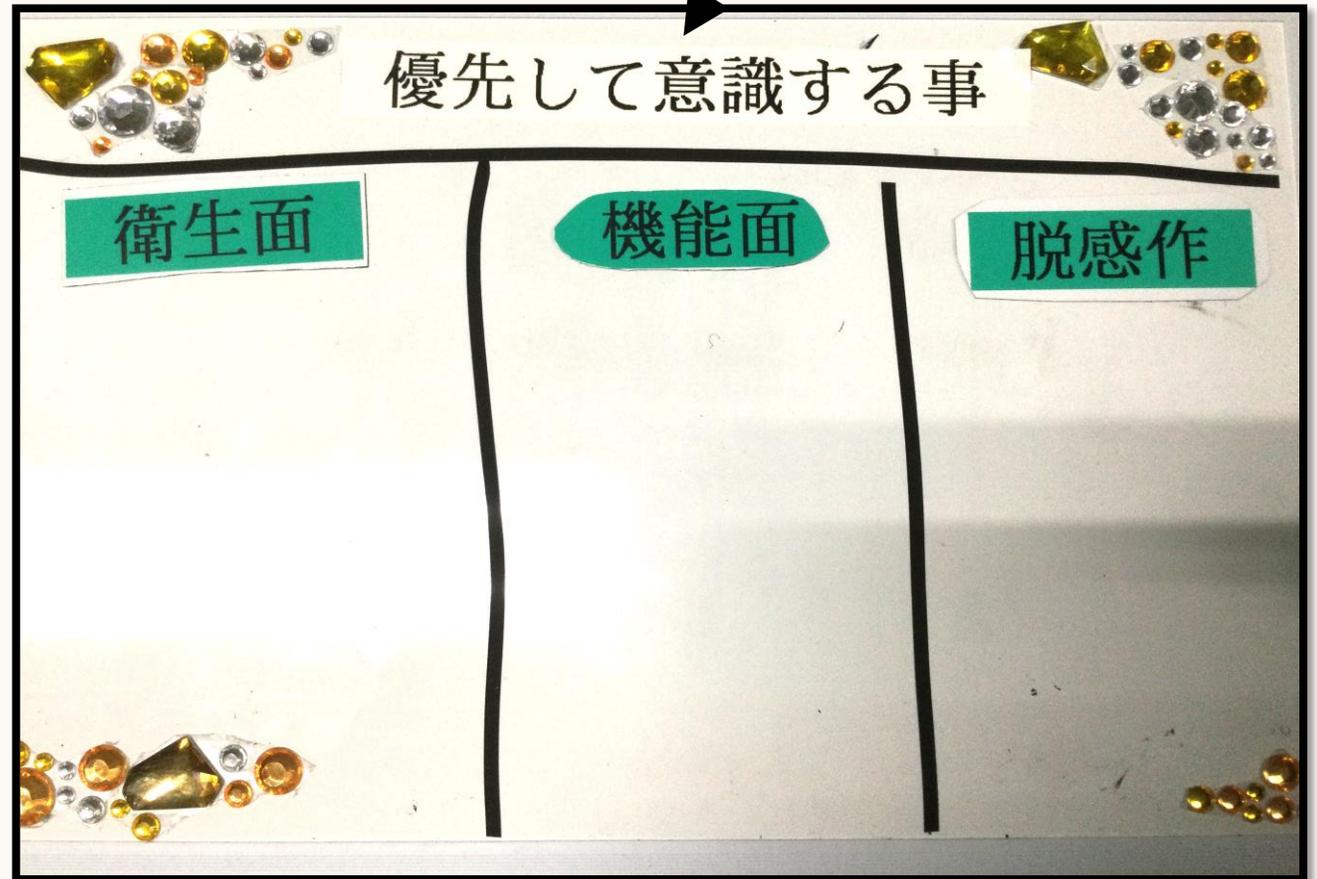
衛生面

機能面

脱感作

1.フロアミーティングでの取り組みの説明

2.口腔ケア時に優先的に意識する点
についてのまとめたボードの作成



衛生面	機能面	脱感作
A様	B様	C様
D様	E様	F様
G様	H様	I様
J様		



どこを重点的にケアを行うのか？
 汚れの残りやすいところを把握する

衛生面に関しては定期的に歯科衛生士が介入する

無理に実施しない
 機能面・衛生面に関しては定期的に歯科衛生士が介入する

考察

- **目的を明確にしたことで口腔アセスメントについて考えることができ、口腔ケアを行う際の視野が広がった**
- **歯科衛生士が常勤している事により介護職員のスキルアップにもつながったと感じている。**

今後の課題

- **職員の口腔ケアに対する意識度を継続させていく為に**
- **口腔ケアを円滑に進め、業務改善につなげるにはどうすればよいのか**



ご清聴ありがとうございました